



## 福博 花しるべ

10万本のチューリップが博多駅～天神間の道に咲き誇る

花に集う、まちに遊ぶ。

### 「福博花しるべ」ガーデニングショー2013

4/6(土)～4/14(日)

### 緑のコーディネーターによる体験講座講師募集

緑のコーディネーターの皆さまへ

警固公園で開催される「福博花しるべ」ガーデニングショーにおいて、来場者を対象に、緑の体験講座を企画・実施していただける方を募集します。

◆日程 4/6(土)・4/7(日)・4/13(土)・4/14(日)  
11時～15時

◆場所 警固公園  
・各日1講座で全4講座です。  
・講師は1講座2名までです。  
・詳しい内容のお問い合わせ、申し込みは下記までご連絡ください。

◆申込締切 3月1日(金)

◆連絡先 (公財)福岡市緑のまちづくり協会 安重(あんじゅう)  
TEL: 822-5832 FAX: 822-5848



### 「ハンギングバスケットコンテスト」 「花壇コンテスト」作品募集



緑のコーディネーター・緑の活動団体の皆さまへ

ご案内は届いていると思いますが、「花壇コンテスト」「ハンギングバスケットコンテスト」の作品募集も行っています。

今年はリニューアルされ新しく生まれ変わった警固公園に会場を移して、開催されます。天神の春を、皆さまの作品で彩ってみませんか？

詳しくは、ホームページをご覧ください。

★<http://hana-shirube.jp>

◆申込締切 3月1日(金)



#### 目次

- ・福博花しるべガーデニングショー募集案内  
緑のコーディネーター体験講座  
ハンギングバスケットコンテスト  
花壇コンテスト 1
- ・福岡城さくらまつり  
ご案内 2
- ・西日本短期大学二文  
キャンパス見学ツアー
- ・九州がんセンターに  
里桜を植樹 3
- ・緑のコーディネーター  
体験講座  
寄せ植え講座  
フラワーアレンジメント講座 4
- ・石原和幸講演会&  
寄せ植え教室 5
- ・フラワーアップスクール2012  
公開報告会
- ・花と緑のまちかど写真  
コンテスト作品募集 6
- ・緑のコーディネーターが  
蘭展に出展
- ・植物園からのお知らせ

グリーンノートのバックナンバーは協会ホームページに掲載しています。

<http://www.midorimachi.jp/>

#### (発行元/事務局)

福岡市住宅都市局  
みどりのまち推進部  
みどり推進課  
TEL 711-4424  
FAX 733-5590  
(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課  
メールアドレス:  
anjyu.t@midorimachi.jp  
TEL 822-5832  
FAX 822-5848



春になると1000本の桜が咲き誇る舞鶴公園は、鴻臚館や福岡城、そして平和台野球場といった、それぞれの時代の象徴が幾層にも重なった歴史的にも貴重な意味を持つ公園です。

咲き誇る花の1本1本には、「福岡を桜の名所に」と尽力された、多くの方々の思いが込められています。

桜花爛漫うらかなこの季節に、城跡と桜のライトアップを通して、福岡城400年の歴史と、福岡を愛した人々の思いをお伝えします。



◆開催期間 3/26 (火) ~4/7 (日)

◆ライトアップ 3/28~4/7 18:00~22:00

(桜の開花状況、その他の状況によりライトアップの期間を変更する場合があります。)

## 西日本短期大学二丈キャンパス見学ツアーに参加しました！

### 《緑のコーディネーター 魚谷 君子さん》

こども病院フラワーボランティアの1月例会の中で、古荘会長より西短大緑地環境科の懇意にしている大石先生より、二丈キャンパス見学バスツアーに募集の案内が来ているとの報告でした。参加者を募り計5名で1月26日(土)に参加することになりました。

参加者の時間の都合でバスでなく車で、こども病院を出発、糸島市深江の二丈キャンパスに10時に着きました。天候は曇りでしたが、山の上のキャンパスでは寒さが身に染みました。

バスの参加者と先生、学生で教室にてラジオ体操のあと、それぞれの自己紹介がありました。大石先生のユーモアのあるお話で、みんなが和やかになったところで、キャンパス内の見学に移りました。

緑地環境科の学生が作った庭園・花壇や樹木などを学生が交代でガイドしてもらって回りました。学生たちが自分の当番になって一生懸命に説明する姿が微笑ましく感じました。見学後、昼食を室内で取りましたが、他の参加者とも懇談でき良き交流ができました。

午後からは本来、ピオトープ研修や竹林間伐等の外での園芸みどり体験が予定されていましたが、寒さの為に室内でリース作りを行いました。

リースはクリスマス用に作ると思っていましたが、魔除けや、「受験生ガンバレ」用にもリースを作ることを知りました。魔除けにはトゲのある柵(ヒイラギ)、葉が中々落ちない「山芳ばし」(ヤマコウバシ)の木、おたふく南天(御多福難転)、月桂樹(勝利のシンボル)、ハーブ類などでリースを学生の指導でみんな和気あいあいで作りました。

楽しい時間を過ごし、たくさんのリース作りの材料やミカンを買ひ、3時には二丈キャンパスを後にしました。

車の中でみんな参加したことを良かった々と述べ、大石先生や学生達の一生懸命になって話している姿を思い、何かみんな心が温かくなって帰路に着きました。



学生の説明を聞く参加者



リース作りの材料を選んでいきます



学生と記念撮影



# 九州がんセンター外周に 里桜12種101本植樹 ～ふくおか花と緑の応援団～

## 《ふくおか花と緑の応援団 会長 林 康通さん》

1月15日から1週間かけて「九州がんセンター」の外周に、里桜を12種、101本を植樹し、25日（金）午後、同センター正面入口で植樹祭を挙行了しました。

風が冷たい日でしたが、岡村院長を始め病院関係者20余名と、植樹に協力していただいた森園芸場、緑のまちづくり協会、われわれの仲間からも3名参加し、盛大な植樹祭でした。

サクラを一度に100本植えた例はここ10年来、福岡市周辺の都市部ではないそうです。

このビッグ・プロジェクトは、昨年3月に「ふくおか花と緑の応援団」が、「日本さくらの会」からさくら功労者として全国表彰されたことから始まりました。

この名誉を、次のステップにできないかと考えて、「日本さくらの会」に相談したところ、「100本単位でサクラを植えてみてはどうか」との回答。このお話を岡村院長に伝えたところ、早速「がんセンターの外回りに植えてほしい」とご返事をいただき、出来るだけ見やすい形でサクラを楽しんでいただけるよう考えました。

福岡市周辺のサクラの名所は、ほとんどがソメイヨシノです。これまでに、26種・70本の里桜を植えたのは、一度に咲くサクラではない、花が咲く時期が少しずつ変化するサクラ、あるいは秋から冬に咲くサクラなどが、患者さんたちに喜ばれるのではないかと考えたからです。

今回は、冬から春まで咲く十月桜や冬桜、早春に咲く寒緋桜・河津桜、四月早々の枝垂れ桜や、淡緑色の御衣黄（ギョイコウ）や淡い黄緑色の鬱金（ウコン）、豪華な普賢象、一葉、関山（カンザン）などを、60mの間に同じサクラを10本ずつ並べて、次々と違うサクラを楽しめるよう植樹しました。

植樹している間に、このセンター外周にサクラを植えようと考えた病院関係者のお考えが理解できました。

センター南側の高速道路下は、近くの野多目小学校の通学路です。東側は生活道路を挟んで民家が立ち並んでいます。東側はマンションです。

外周に植えたサクラが、近くに住む人々や生活道路を利用する地域社会の方々と、このセンターを結ぶ「架け橋」になってくれるだろうと想像できました。これから3年後、5年後にサクラの病院、八重桜のセンターと呼ばれるようになってほしいと願っています。

われわれボランティアはこれまでは、患者さん、医師や看護師の方々に向けた活動をしてきましたが、今回のことで外に向けて新しい活動ができることを発見しました。

今後は、これらのサクラを丈夫に育てる事が仕事です。保守・管理・育成するために、桜守のボランティアを募っています。応援してください。



病院正面入口で行われた植樹祭  
大勢の方が参加されました



院長（左）と病院関係者による植樹



林会長（左）と森園芸場社長（右）  
による植樹



がんセンター内にある里桜の並木



# 緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告）

## ■早春の花かご 寄せ植え講座

《緑のコーディネーター 田中 美智子さん》

【日 時】1月12日（土）14：00～16：00

【場 所】舞鶴公園管理事務所会議室

【講 師】田中美智子 黒瀬恵子・松永加代子

「早春の花かご」というテーマで、冬から春まで咲き続けるプリムラ・ビオラ・スイートアリッサムの花と、カラーリーフ（3種類）を使って、おしゃれな寄せ植えを作りました。

一般的な寄せ植えの作り方（鉢底石を使う）ではなく、インナーシートを敷いて、底石を入れないやり方を指導したので、家庭にある器で、寄せ植えをもっと身近に感じてもらえたのではないかと思います。

植える位置は各々考えていただいたので、個性的な作品ができました。春らしい寄せ植えに、皆さん喜んでいらっしゃいました。



かごにインナーシートを敷き、土をいれます



バランスよく植えたら、すき間に土を補充します



春らしい寄せ植えが完成

## ■バレンタインのフラワーアレンジメント

《緑のコーディネーター 熊崎 容子さん》

【日 時】1月20日（日）14：00～16：00

【場 所】舞鶴公園管理事務所会議室

【講 師】熊崎容子 竹下順子

クリアファイルを切ったものでハートの形を作り、ドラセナ（赤い葉）を巻いたものを花止めとして、バレンタインのアレンジを作りました。

バレンタインカラーのピンクと赤の花を自由に入れてもらい、最後にアイビーと赤いハートを飾って完成です。それぞれに素敵な作品ができました。



クリアファイルを切ってハート型にしてドラセナを巻いて敷きつめます



カーネーション・ガーベラを挿していきます



最後に赤いハートを飾って完成

# 石原和幸講演会&寄せ植え教室inアイランドシティ

《福岡市緑のまちづくり協会 安重 富子》

2月11日に開催された講演会と寄せ植え教室に参加しました。午前の講演会では、新しい発想と行動力で次々と展開していく花との関わりに、勇気と元気をもらいました。講演終了後に行われた「寄せ植えコンテスト」には5点の出展があり、春らしい豪華な作品が金賞に輝きました。

午後からは寄せ植え教室が行われ、40名の受講者がありました。テーマは「ホワイトガーデン」で、ローズマリー・桜草・バコパ・ビオラ・タイムの5種類が準備されていました。

まず、石原先生の植え込み見本を全員で見学します。「植物の向きを考えながら植えましょう」「バコパは手前に傾けて…」「最後にコケを載せるのがポイントです」等、話に聞き入っているとアツという間に、素敵な寄せ植えが完成しました。

その後、石原先生が全部の受講生をまわって、一人ひとりに声をかけてアドバイスをされ、皆さん満足された様子で作品を大切に持ち帰りました。



寄せ植えコンテストで金賞に輝いた作品  
テーマ：春のシンフォニー



白で統一された材料  
今回は土ではなくミズゴケを使います



まずは先生の植え込み見本を見学  
みんな真剣です



すっきりとした、おしゃれな  
作品が完成

## 平成24年度「共育：フラワーアップスクール2012」公開報告会 ～NPO法人 環境緑化を考える会～

《福岡市緑のまちづくり協会 安重 富子》

【日 時】1月26日(水) 10:30~13:30

【場 所】あいれふ9F 大研修室

学校の外花壇に花を植え、美しいまちづくりなどにつなげる活動「フラワーアップスクール」の公開報告会がありました。東福岡特別支援学校と7小学校(千早・塩原・吉塚・東光・警固・高宮・内野)から発表がありました。

総合学習に取り入れ学年で取り組んでいるところや、希望者だけで昼休みに花植えを行っているところと、活動内容は様々でしたが、どこも明るく元気に活動している様子が伝わってきました。

吉塚・東光・警固小学校からは、児童の発表もあり、子ども達の素直な発表を聞き、心が洗われるようでした。

外向き花壇なので安全面には十分に気をつける事と、地域との連携が今後の課題になります。高宮小学校以外の学校で、緑のコーディネーターさんが指導にあたっています。

子ども達が、花を通して美しいまちづくりに取り組んでいる姿に、希望を感じました。



東光小学校の発表





# 花と緑のまちかど写真コンテスト作品募集

今年も福岡市緑のまちづくり協会では“花と緑のまちかど写真コンテスト”を開催します。福岡市内の緑のスポットを写真におさめて応募してください。今回よりイベント部門、カレンダー部門を創設しています。



昨年の入賞作品【休息】

募集期間：平成25年4月1日～8月31日

## ◆部門とテーマ

- ・まちかど部門 まちかどの花や緑
- ・しぜん部門 まちなかに息づく自然
- ・さくら部門 さくらを題材にしたもの
- ・イベント部門 協会指定のイベントを題材にしたもの  
※福博花しるべ、グリップキャンペーン、福岡市植物園蘭展

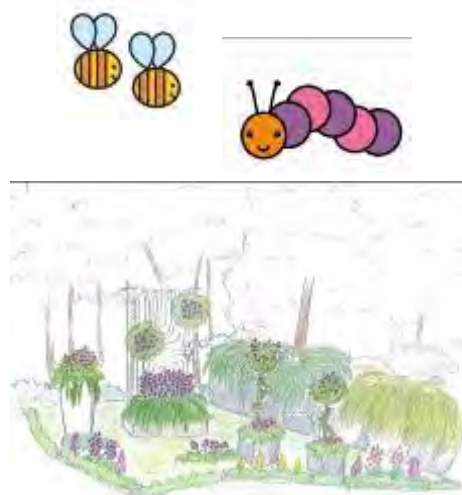
◆詳しくは同封のチラシをご覧ください。

## 「第15回福岡市植物園蘭展」に 緑のコーディネーターが出展します！

福岡市植物園で開催される、「第15回福岡市植物園蘭展」に、緑のまちづくり協会が出展するブースのフラワーディスプレイデザインを、緑のコーディネーターの皆さまに公募しました。

審査の結果、緑のコーディネーターを含む次の団体の皆さまが出展致します。

- ◆団体名：「花色の風の会」  
黒瀬恵子さん、田中美智子さん、吉原春造さん
- ◆作品名：「春爛満」
- ◆展示場所：福岡市植物園 大温室内
- ◆展示期間：3月19日（火）～24日（日）



出展作品のデザイン画

## 福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

こんにちは。福岡市植物園です。まだまだ寒い日が続きますが、植物園ではウメやマンサクなどの花々が見ごろを迎えています。ぜひご覧ください。

さて、今年も3月19日（火）より、第15回蘭展を開催します。ランの愛好団体による各種ランの展示をはじめ、ランや花苗の販売、押し花工芸作品やハンギングバスケットなどの作品展示を行います。また、土日祝日には園芸相談、23（土）には福岡中央高等学校吹奏楽部によるコンサート、最終日の24日（日）にはチャリティーオークションを開催いたしますので、皆様も是非ご参加ください。

期間：3月19日（火）～24日（日）

主催：福岡市植物園

共催：（公財）福岡市緑のまちづくり協会

協力：福岡洋らん会、福岡蘭会、扶桑蘭協会、福岡押し花工芸愛好会、  
日本ハンギングバスケット協会福岡県支部、福岡市園芸協力会、  
（社）福岡市造園建設業協会（順不同）

◆詳しくは同封のチラシをご覧ください。

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>

